

ガバナー月信 5月

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2012-2013 Rotary International District 2760



2012-2013 年度
国際ロータリーテーマ

出席奨励月間(地区)
環境保全週間(地区)

ガバナーメッセージ

ガバナー 千田 毅

満面の笑みをたたえて2760地区に乾杯



目には青葉 山ほととぎす 初鰹

山口 素堂

いよいよ5月に入りました。本当に気持ちのよい季節です。

残念というか、嬉しいというか、残り2ヶ月のみとなりました。

“歲月人を待たず”です。日時は本当に待ってはくれません。

自分の力不足で思い残すこともあります。私としては全力投球した満足感もあります。

任期中、多くの会合でガバナーとして皆様をお願い致しましたことは、それぞれのクラブ会長、地区の各委員長はじめ、一人一人のロータリアンが全力で努力して頂きましたので、期末の結果を必ず笑顔でご報告できると思います。本当にありがとうございました。

今月5月30日～6月5日は、地区の環境保全週間です。

かつて日本は経済効率優先で河川を汚濁し、大気汚染を繰り返してきました。現在の日本でも、相変わらず環境破壊が続いております。それを止める方策さえ見出せません。しかし、私たちは何としても次の世代に美しい国土と素晴らしい環境を残さねばなりません。

まずは一人一人の行動によって周辺環境の整備、改善に心がけていきたいものです。

また、今月は地区の出席奨励月間です。会員の皆様は、できるだけ毎回クラブの例会に出席してください。出席することでロータリーのさまざまな情報を得、なお且つ、会員同士の友情・親睦を深める機会として頂きたいと思います。

さて、先日2520地区（岩手県・宮城県）の地区大会に出席してまいりました。その折に東日本大震災被災高校生支援プロジェクト合同会議を開催致しました。当地区より12名、2520地区より11名が出席し、それぞれの地区より現状報告を行ったあと、ある支援高校生の母親から届いた感謝の手紙の披露がありました。大変感動し、皆様のご協力のもとスタートを切ったこのプログラムが大変意義ある成果をもたらすものであることを確信しました。詳細につきましては、別ページの委員会報告をご覧ください。本当にありがとうございました。今後3年間、引き続き宜しくお願い申し上げます。

その帰りに、釜石・大船渡・陸前高田を回ってまいりました。2年前のガバナーノミニーの時よりは、瓦礫などは大方片付いておりましたが、被災地にはまだまだ多くの支援が必要だと感じました。

PETS（会長エレクト研修セミナー）に引き続き、4月14日には地区協議会が開催され、私は田中ガバナーエレクトの熱意ある行動に期待して、7月1日より信頼し、安心し、そして喜んでバトンタッチが出来ます。

ロータリーの基本を中心として自己研鑽に励み、クラブの活性化、地区の繁栄を目指して残り2ヶ月を務めてまいります。

ESD 協賛事業

『企業に期待される生物多様性』セミナー

地区環境保全委員会 委員長 筒井信之

本年度 地区の環境保全委員会としての事業計画は、以下の 3 項目でした。

- 1、生態系ネットワーク事業の継承
- 2、衣浦港のオアシス化
- 3、ESD 国際会議への協賛

これらの方針を踏まえて、其のすべてを包含する事業として、別添のプログラムに示すセミナーを開催したところ、70 名以上の参加者に熱心に受講していただき、大変に好評でした。

関係者・委員会のメンバー諸氏、最初から最後までお付き合いいただいた千田ガバナー・杉浦ガバナー補佐には改めて紙面で感謝申し上げます。



趣旨説明
環境保全委員会 委員長 筒井信之



会場(衣浦グランドホテル)



第1部講演
前愛知県副知事 稲垣隆司氏



西尾ロータリークラブ創立55周年記念式典

実行委員会 副委員長 柴田 高広



我々の西尾ロータリークラブは、1958年(昭和33年)に創立されました。その55周年の記念イベントを、去る4月7日(日)に名古屋ブルーノートにおいて行いました。

今回の記念式典は、小田井会長の想いから、「我々のメンバーでもある田中ガバナーエレクトをメンバー全員が支援し、また伴に支えていただくガバナー補佐の皆様もご招待させていただき、結束力を図りたい。」「ガバナー年度に備え、質素の中にも思い出に残る会にしたい。」をコンセプトに開催しました。式典には、当クラブのメンバーでもある榊原西尾市長様、千田ガバナー、田嶋地区研修リーダーにも参列いただき、盛り立ていただきました。

過去5年間の会長の功勞に対し感謝状を贈呈し、榊原西尾市長様、千田ガバナー、そして田中ガバナーエレクトからご祝辞をいただきました。食事会の間には51周年から55周年までの例会、イベント、クラブ活動の思い出の写真を放映し話題づくりを、また記念コンサートには、ギタリストの岸部真明氏をお呼びして、あるロータリーメンバーの半生をイメージして選曲、そのイメージに沿った映像をバックに、演奏をしていただきました。メンバーの手作りでの構成でしたが、素敵なコンサートになったと思います。



大府ロータリークラブ創立10周年記念式典

大府ロータリークラブ 幹事 野畑道一

4/13(土) 土曜日 天気晴れ、先発部隊は午前中、円テーブル、椅子などを会員の会社より搬出し、会場となる大府市役所多目的ホールに運び込む。そして午後2時にメンバー全員が集合し会場準備を行なった。舞台には創立10周年記念例会の看板を掲げ、演台とその横に花台を置き、マイクも設置しスライドショーのスクリーンの調整も行い、ホールには午前中運び込んだ円テーブルと椅子を並べ、テーブルクロスを敷き、名札を置き、アトラクション用のひな壇も並べ、入口の受付の準備と記念品を置き、壁側にはケータリングの長机とパーティションで間仕切りをして、すべての準備完了の後、3時半より式典、懇親会の通しのリハーサルを行い、アトラクションの出演者と進行の打ち合わせとPAのチェックなども行い、16時20分に会員の奥様も集合しケータリングのお手伝いと来賓の受付など行い5時の記念例会の開始に備えました。

大府ロータリークラブは2003年の4月10日に創立会員28名で第2760地区80番目のクラブとして誕生しました。創立5周年の折り、10周年に向け会員増強を誓った訳ですが、年々会員数の減少に歯止めがかからず、現会員数は20名を下回り地区の中でも小さいクラブの一つです。少人数の会員であるが故に創立10周年記念例会も懇親会においても会員の手造りの設営となりました。

記念例会は相羽英人会長の点鐘に始まり、国歌君が代、ロータリーソング斉唱後、物故会員追悼、来賓紹介、会長あいさつと続き、ご来賓の大府市長久野孝保様、ガバナー補佐杉浦三郎様のご祝辞をいただき、祝電披露では第2760地区2012-2013年度千田毅ガバナー始め関係各位より頂戴し、10周年記念事業の大東小学校校訓碑設置の事業報告と目録贈呈を行い閉会の点鐘で例会を終了しました。

懇親会では寺田諭副会長の開会のことばで始まり、拡大実行委員長の加藤知成様の乾杯のご発声で開演しました。アトラクションではイタリア人のアンジェロさんのアコーディオンと今泉香予子さんのバイオリンのデュオでクラシックからタンゴ、そしてポップスまで演奏していただき、会場も大変盛り上がり楽しい時間を過ごしました。その後ロータリーソング「手に手つないで」では全員で一つの輪になり歌い、加藤正俊会長エレクトの閉会のことばで大府ロータリークラブ創立10周年記念例会並びに懇親会全てを終了しました。



文庫通信 307号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近の「ロータリー情報」より(2)

- ◎「奉仕の理想と二つの標語」 安孫子貞夫 2013 2p (D.2800 月信)
- ◎「Awarenessは対内が基本」 大之本精二 2013 1p (D.2710 月信)
- ◎「RIの戦略計画は何処までクラブを活性化できるか」 坂本俊雄・服部芳樹・井上暎夫 2013 7p (D.2720 月信)
- ◎「ロータリーの奉仕と平和」 朴柱寅 2012 9p (D.2790 地区大会記念誌)
- ◎「Eクラブの設立・現状と課題」 杉田博 2012 10p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」 ロンD. パートン 2013 4p (2013年国際協議会講演集)
- ◎「新世代」 田中作次 2013 3p (2013年国際協議会講演集)
- ◎「ロータリーソング誕生秘話」 岡村健 2012 6p (福岡南RC月報)

- ◎「DVD/田中作次物語」 D.2770 2012

[上記申込先:ロータリー文庫]

[申込先:D.2770 FAX(048)827-0011]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F
 TEL03-3433-6456 FAX:03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

白馬ロータリークラブ主催 第 26 回青少年交換学生スキーの集い

地区 青少年交換委員会 黒田勝基

毎年 3 月末に長野の白馬ロータリークラブ主催の青少年交換学生スキーの集いがあり、今年も 3 月 29 日から 31 日にかけて、D.2600（長野）,D.2760（愛知）,D.2620（静岡・山梨）の三地区の青少年交換委員、交換学生、ROTEX（交換学生学友）および、白馬高校の生徒等総勢 100 名を超える参加者で盛況に行われました。当 2760 地区からは、斎藤 PDG、田中 GE、近藤 GN を始め学生およびロータリアン等 43 名が参加しました。この白馬スキーの集いは愛知・長野の D.260 合同地区がそれぞれに分割された時から始まっており、今年で 26 回を数えています。

第 1 日目は 7 時に名古屋駅に集合し一路白馬へ。到着後、雪など見たことがないブラジルの学生等のための初心、中級、上級のクラス分け。我々ロータリアンは、もちろん（ウイ）スキーコースです。

午後一杯、白馬高校の学生の指導を受け、参加者は雪と戯れてスキーを楽しんでいました。夕方からは白馬クラブの例会に出席、交換学生達の自己紹介バナー交換など楽しい時間を過ごしました。

2 日目は一日スキーを楽しむ学生と、我々ロータリアンはまたしても（ウイ）スキーと白馬自慢のお蕎麦を堪能。疲れ切った体を酷使するように、夕食後は 2 時間半程度みっちりオリエンテーションで、ガバナーからの言葉も含めて、留学および日本での生活の心得を再確認しました。

3 日目は 9 時から閉会式。白馬 RC の温かい奉仕の心に感謝し、また、来年の再開を祈念して帰路につきました。途中、松本で、これでもかという懇親を実践し、夕方、無事名古屋に到着です。

最も記憶に残る楽しい思い出と異口同音に学生達が言うこの集いはこうして実施されました。



2013 ～ 2014 年度のための地区協議会指導者会議報告書

ホストクラブ実行副委員長 早川比呂太

2013 年 4 月 14 日（日）に開催される 2013 ～ 2014 年度のための地区協議会に先立ち、地区協議会指導者会議が 2013 年 3 月 24 日（日）13:30 ～ 16:00、名鉄グランドホテルにて開催されました。千田ガバナー、田中ガバナーエレクトをはじめ指導者の皆様 91 名が出席され、7 分科会に分かれてグループ会議が行われました。また、他に次期地区スタッフ 5 名、次期地区協議会ホストクラブ尾張旭 RC5 名、ガバナー・ガバナーエレクト事務局 3 名、中部経済新聞社 1 名、ホストクラブ 13 名も出席しました。

千田ガバナーのご挨拶に始まり、田中ガバナーエレクトが 2013 ～ 2014 年度ガバナー方針『～磨いて 輝こう～』に沿ってご挨拶され、充実した地区協議会を行うことがいい新年度のスタートを切ることにつながると、この指導者会議の意義をお伝えされました。続いて次期地区研修リーダーの田嶋パストガバナーがご挨拶され、その後 7 分科会に分かれグループ会議を行いました。約 1 時間のグループ会議の後、各分科会のリーダーによる報告がなされ、最後に田中ガバナーエレクトが活発で熱心なグループ会議に対するお礼の言葉をもちまして、滞りなく終了致しました。

地区協議会成功に向けて充実した指導者会議となり、指導者の皆様方へ改めて感謝申し上げます。



地区協議会指導者会議



千田ガバナー挨拶



田中ガバナーエレクト挨拶

2013 ～ 2014 年度のための地区協議会報告

西尾ロータリークラブ 次期地区スタッフ ^{は さ だ} 羽佐田 ^{よし か ず} 芳和

日時：2013 年 4 月 14 日（日）10：30 ～ 15：00 場所：ウエスティンナゴヤキャッスル



国際ロータリー第2760地区 2013～2014年度のための 地区協議会・本会議



ホストクラブ：一色ロータリークラブ

次期地区スタッフ ^{は さ だ} 羽佐田 ^{よし か ず} 芳和

2013 ～ 2014 年度のための地区協議会が 4 月 14 日（日）ウエスティンナゴヤキャッスルにおいて参加クラブ 82 登録 1,433 名で盛大に開催されました。

午前 10 時 30 分、ホストクラブ鈴木泰光君・颯田圭子アナウンサーの司会、田中正規ガバナーエレクトの点鐘で本会議が幕をあげ、千田毅ガバナー挨拶、田嶋好博次期地区研修リーダー挨拶、田中正規ガバナーエレクト講話へと続きました。

田中ガバナーエレクトは、次期 R I 会長ロンD. バートン氏が提唱する『ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を』という R I テーマのもと、『～磨いて 輝こう～』をスローガンに掲げ、①会員の意識向上②クラブのパワーアップ③地区の改革④会員増強に取り組むと抱負を述べられた。

その後、千田ガバナーから田中ガバナーエレクトへのガバナー引継ぎ・記念エンブレム贈呈並びにガバナーズクラブバナー引継ぎがなされました。また同時に地区幹事の引継ぎ・記念エンブレムの贈呈も柳澤地区幹事から榊原次期地区幹事へと行われ、次いで細野大会実行委員長による 2013 ～ 2014 年度地区大会案内（ホストクラブ：名古屋昭和ロータリークラブ）田中ガバナーエレクトより次期地区協議会ホストクラブが発表され、尾張旭ロータリークラブより挨拶がなされ実質的に田中ガバナーのスタートとなりました。

昼食休憩後、第 1 から第 7 分科会に分かれ、次年度に向けて力強く熱心に熱い活発な討議・意見交換がなされました。

【 分科会プログラムテーマ 】

- 第 1 分科会 ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を
- 第 2 分科会 会員増強こそがクラブ運営を強化する
- 第 3 分科会 ロータリーの職業奉仕について
- 第 4 分科会 地域に目を向けた奉仕活動・奉仕の実践を国際奉仕で
- 第 5 分科会 新世代奉仕活動・理念の実践とその課題解決に向けてパートⅢ
- 第 6 分科会 ロータリー財団は、『みなさまの未来の夢計画』をお手伝いします
- 第 7 分科会 奨学事業は人材育成、米山学友は世界を繋ぐ



分科会終了後、再び本会場にて千田ガバナーより講評を頂戴し、15 時 00 分田中ガバナーエレクトの点鐘により滞りなく地区協議会が終了しました。

末筆となりましたがホストを務めていただきました一色ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。おもてなしの心に感謝を申し上げます。

ローターアクト海外研修 報告

2012 ～ 2013 年度 地区ローターアクト代表 鏡味 純弥

2012 ～ 2013 年度 地区ローターアクト海外研修のご報告をさせていただきます。

今期の海外研修では台湾へ訪問をしました。今期の地区行事テーマである「STOP HIV活動」を国際ロータリー第 3480 地区 台北ローターアクトクラブと合同で活動いたしました。

私達ローターアクトはオリジナルコンドーム 1000 個を配布する目標を掲げ、台湾のアクターと準備を進めてまいりました。台北市街の繁華街で賑やかな西門駅の周辺にて、グループに分かれて路上で配布を行い、若い世代の方々を中心に STOP HIV を呼び掛け、啓発して参りました。

台湾と日本のアクター、さらに台北の STOP HIV 団体を含めまして、総勢 50 人以上が、この活動に誇りを持って取り組みました。国境を越え、参加者皆さんが一致団結し、一つになって大きなプロジェクトを遂行できたと思っております。

AIDS は不治の病でございます。一人でも多くの方が HIV に感染ならぬよう、これからもこの活動が出来たらと思っております。

簡単ではございますが、海外研修のご報告とさせていただきます。



コンドーム配布の様子



集合写真



懇親会

職業研修チーム（VTT）壮行会報告

職業研修チーム委員会 委員長 鈴木文勝



RID2760

3 年連続 VTT 派遣（グローバル補助金）



RID7070

今年度は未来の夢計画のパイロット期間最終年度です。念願の 3 年連続 VTT 派遣を実施する事が出来ました。今年はさらにプロジェクトを進化させて、RID7070 地区からもカナダ VTT チームを受け入れるという VTT 交換プロジェクトになりました。

プロジェクトのテーマは、緩和ケアの相互研修を実施し、当該地区の緩和医療の向上および個人のスキルアップを目的としています。2013 年 4 月 19 日（金）に VTT 壮行会を開催させて頂き、千田ガバナー、田中ガバナーエレクト他多くの皆さまにご出席を頂き VTT 派遣壮行会を開催致しました。VTT プロジェクトの詳細は下記の通りです。

- ◆ 実施日：2013 年 4 月 20 日～5 月 12 日 RID7070 にて研修（カナダ オンタリオ州トロント）
- ：2013 年 5 月 13 日～6 月 2 日 RID2760 にて研修（カナダチームの主体研修）

◆ VTT チーム

RID2760 チームリーダー	吉川公章（名古屋南 RC）大同病院 理事長
チームメンバー	下山理史 愛知県がんセンター中央病院 緩和ケア医
チームメンバー	久保田陽介 名古屋市立大学病院 精神腫瘍医
チームメンバー	近藤千恵 藤田保健衛生大学病院 緩和ケア看護師
チームメンバー	覚前有希子 藤田保健衛生大学病院 緩和ケア薬剤師



VTT チーム出発



VTT 壮行会



VTT 壮行会 集合写真

2012～2013 年度地区ローターアクト協議会報告書

2012～2013 年度地区ローターアクト協議会 実行委員長 村瀬 真以 / 2012～2013 年度地区ローターアクト代表 鏡味 純弥

2013 年4 月21 日（日）江南市のすいとぴあ江南にて「2012～2013 年度地区ローターアクト研修会」を開催致しました。この会は今年度の各クラブの会長幹事と次年度の会長幹事、各地区事業の実行委員長による引継ぎ会及びリーダーシップを養うための研修を行うことが大きな目的です。

午前中には「マシュマロ・チャレンジ」という、チームビルディングゲームを行いました。これは、4 人1 組で1 つのチームを作り、18 分という短い時間で、いかに高い自立式のタワーを建てるかを競うゲームです。チームの協力が不可欠であり、タワーを立たせ続けるためのユニークなアイディアが必要となる、実に面白いゲームになったと感じています。

当日は、何かと不行き届きの点があり、失礼があったかとは存じますが、ガバナーエレクト始め、地区新世代関係のロータリアンの皆さまのお陰様をもちまして、本協議会を盛大に開催できましたこと、心より嬉しく思います。また、開催するにあたりご尽力頂きました江南ロータリークラブの安藤会長始め、クラブ会員の皆様にも感謝いたします。ありがとうございました。



チームビルディングゲーム



分科会



集合写真



ハイライトよねやま157

1. 寄付金速報 — 2012-13 年度も残り3 カ月 —

3 月までの寄付金は前年同期と比べて 1.7%増、約 1,900 万円の増加です。普通寄付金が 2.4%増、特別寄付金が 1.4%増となりました。普通寄付金は、前年同期に比べて納入クラブの割合が増加しており、比較的早めにご納入いただいています。一方、特別寄付金は、3 月単月の寄付額が直近 5 年間で最も低くなるなど、先月に引き続き、あまり伸びがみられませんでした。今年度、残り 3 カ月の主な寄付金収入は、特別寄付金です。ぜひご協力賜りますようお願い申し上げます。

2. 新奨学生のオリエンテーションがスタート

2013 学年度の奨学生は 724 人となりました。国・地域別では中国が 43.9%と半数以下となり、次いで韓国が 18.5%、ベトナム 9.1%、台湾 4.8%となりました。ベトナムをはじめ、中国・韓国以外の割合が増えており、地区選考委員会が選考の際、国・地域の偏りに配慮していることが伺えます。プログラム別に見ると、修士課程が 263 人と最も多く、次いで学部課程が 236 人、博士課程 196 人、そのほか、地区奨励奨学生やクラブ支援奨学生などがいます。



ガバナーから奨学生バッジをつけてもらう奨学生（第 2570 地区）

5 月中旬にかけて、各地区でオリエンテーションが開催されます。世話クラブ・カウンセラー制度の意義を新奨学生に理解してもらい、人と人との交流を柱にするこの事業の神髄を伝えています。オリエンテーションの席上で確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かく迎えくださいますようお願いいたします。

オリエンテーションでは、校友会メンバーが会場準備や受付をするなど活躍しています。先輩奨学生がロータリーで生き生きと活躍する姿は、新奨学生に眩しく映ることでしょう。

東日本大震災被災高校生支援プロジェクト 合同会議 (2760地区・2520地区)

地区 被災高校生支援委員会 委員長 本多満

日時 2013年4月24日(土) 12:40～13:30

場所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング 11F

進行役 田中勝則(二戸 RC 被災高校生支援委員会委員長)

会議出席者

2760地区 千田ガバナーはじめ 12名

2520地区 大船渡西 RC 山口会長はじめ 12名



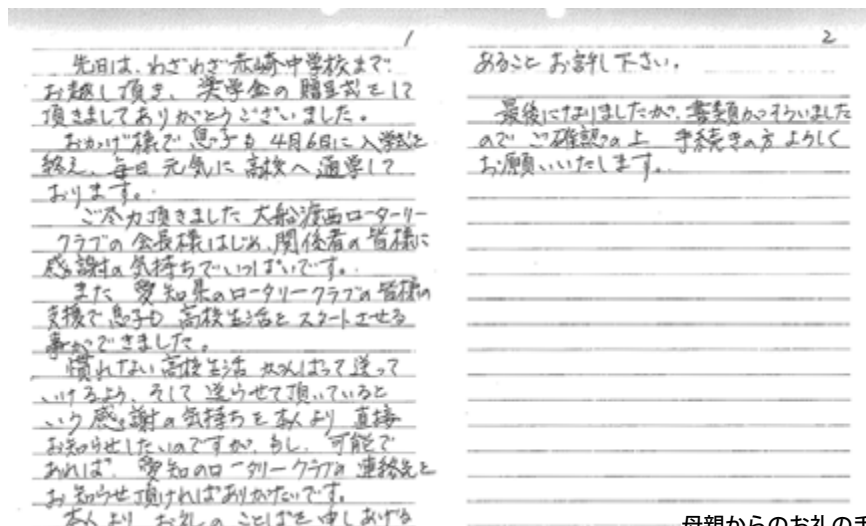
2520地区各ロータリーの現況報告

支援高校生が4月無事入学され一人一人と顔合わせをしました。本当に心の交流がこれからスタートしたなと実感する。

学校の校長先生に挨拶。今回の東日本大震災被災高校生支援プロジェクトの内容の旨を伝える
3年間これから心の援助をしていき価値を高めていきたいと思う。

思ったよりフェイストゥーフェイスのコミュニケーションができ、安心しました。

ある生徒の母親からお礼の言葉、手紙をいただく。息子が高校に入学できたことに感謝



母親からのお礼の手紙

本多氏

これからの具体的な交流方法として近況状況をハガキにて交換し合う。

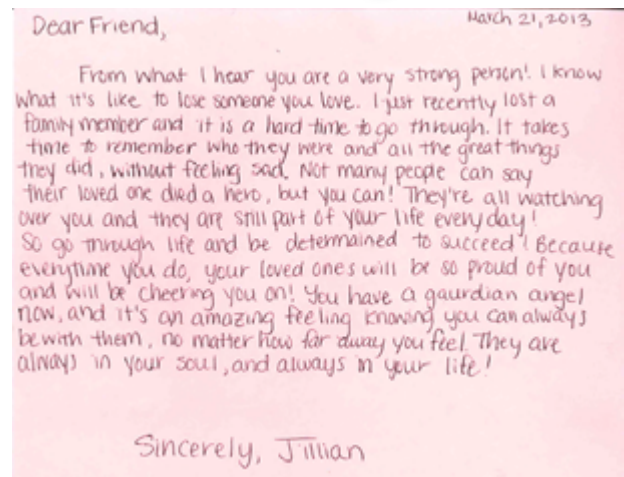
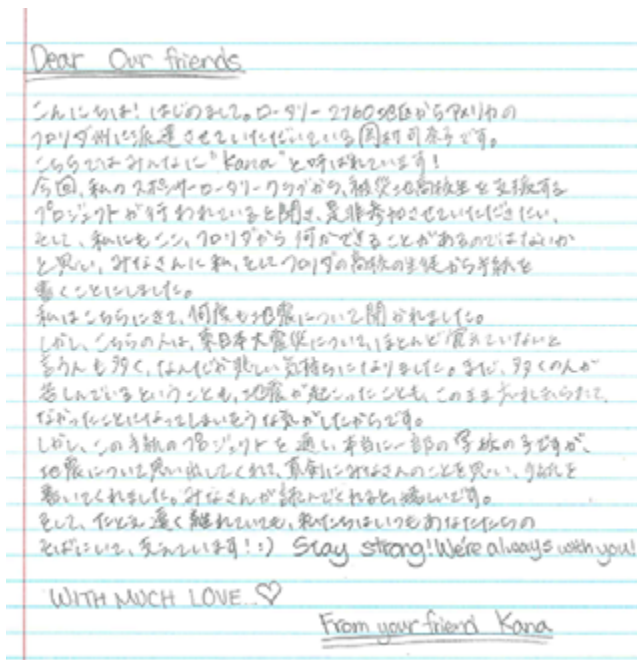
年一回 新年度に1年間の活動確認

できれば高校生と会える企画があるとうれしい。

これからの3年間今回のテーマである心の交流が各ロータリークラブを通じて地元へそして支援高校生に伝えられるよう皆様のお力を是非お借りしたく思います。



アメリカの高校生からの手紙紹介



▲ アメリカの高校生からの手紙

◀岡村加奈子さんからの手紙

※この他のアメリカの高校生からの手紙は、第 2760 地区東日本大震災プロジェクト委員会ホームページに、後日掲載予定です。

この便りは愛知県にある金城高等学校1年の岡村加奈子さんの呼びかけで集められました。

岡村さんは2760地区RCの青少年交換プログラムでアメリカ・フロリダ州に留学しています。

岡村さんは2760地区 2520地区の共同で行われている被災高校生支援プロジェクトのことを知り自分たちができることとして励ましの手紙を書くことを思いつきフロリダの高校生に呼びかけ便りを送ってくれました。

二つの国の高校生の心の交流ができることを願っています。

文責：地区被災高校生支援委員 池戸史英



▲ 2013 年 4 月 21 日(日) 岩手日報



▲ 2013 年 4 月 26 日 (金) 中日新聞



会員数及び出席報告（平成 25 年3 月末）

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月 女性	入会		退会		例 会 数	3 月 出席率
		2012 年 7 月1日	2012 年 7/1 女性	2013 年 3 月末日		3 月	累計	3 月	累計		
南尾張分 区	半田	64	3	63	3	0	2	0	3	4	96.6%
	常滑	42	0	40	0	0	2	1	4	4	96.0%
	東海	49	2	51	2	0	6	1	4	3	96.2%
	東知多	21	1	21	1	0	1	0	1	4	84.0%
	半田南	39	1	37	1	0	0	0	2	4	92.1%
	知多	24	0	26	1	0	3	0	1	4	88.8%
	大府	16	1	19	2	0	3	0	0	4	73.3%
	7RC	255	8	257	10	0	17	2	15		89.6%
西尾張分 区	一宮	90	0	91	1	1	7	0	6	3	98.7%
	津島	70	4	71	4	0	1	0	0	4	97.7%
	尾西	22	1	21	1	0	1	0	2	4	95.2%
	一宮北	40	2	39	2	0	0	0	1	5	98.3%
	稲沢	57	0	57	0	0	2	0	2	3	92.8%
	あま	77	1	77	1	0	1	1	1	4	97.4%
	名古屋清須	31	0	30	0	0	0	0	1	4	97.9%
	尾張中央	34	0	33	0	0	1	0	2	3	93.5%
	一宮中央	48	7	44	8	0	1	0	5	3	97.0%
東尾張分 区	9RC	469	15	463	17	1	14	1	20		96.5%
	瀬戸	60	3	61	5	0	6	0	5	3	94.4%
	犬山	60	1	61	1	0	3	0	2	4	100.0%
	江南	46	1	48	1	0	3	0	1	4	97.1%
	小牧	32	2	30	2	0	0	0	2	3	85.4%
	春日井	52	3	53	3	0	3	0	2	5	97.0%
	尾張旭	26	1	28	1	0	3	0	1	5	95.0%
	名古屋空港	57	3	58	3	0	1	0	0	3	98.7%
	瀬戸北	68	7	73	7	1	5	0	0	4	100.0%
西名古屋分 区	岩倉	17	2	17	2	0	0	0	0	4	89.7%
	名古屋城北	32	3	31	4	0	2	0	3	4	98.1%
	愛知長久手	20	4	22	5	0	2	0	0	4	94.1%
	11RC	470	30	482	34	1	28	0	16		95.4%
	名古屋	184	0	183	0	0	14	5	15	4	87.2%
	名古屋西	93	0	98	0	0	8	1	3	4	87.6%
	名古屋南	114	0	119	0	0	10	2	5	3	92.8%
	名古屋みなと	68	0	68	0	0	2	0	2	4	100.0%
	名古屋東南	80	9	81	9	1	4	2	3	3	87.9%
西名古屋分 区	名古屋中	137	0	139	0	1	7	0	5	3	97.6%
	名古屋瑞穂	63	0	63	0	0	2	1	2	3	99.4%
	名古屋大須	61	6	64	7	0	4	0	1	4	91.1%
	名古屋栄	76	0	83	0	0	9	0	2	3	89.6%
	名古屋名南	59	7	54	7	0	0	1	5	4	94.4%
	名古屋名駅	84	8	87	8	0	5	0	2	3	98.0%
	名古屋丸の内	45	4	46	4	0	5	0	4	4	95.3%
	中部名古屋みらい	28	8	28	8	0	0	0	0	4	68.5%
	13RC	1092	42	1113	43	2	70	12	49		91.5%

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月 女性	入会		退会		例 会 数	3 月 出席率
		2012 年 7 月1日	2012 年 7/1 女性	2013 年 3 月末日		3 月	累計	3 月	累計		
東名古屋分 区	名古屋北	85	0	93	0	1	12	1	4	4	94.4%
	名古屋東	87	0	86	0	0	5	0	6	3	89.5%
	名古屋守山	48	2	48	2	0	2	1	2	3	94.1%
	名古屋和合	104	0	105	0	1	4	0	3	3	80.8%
	名古屋名東	59	7	62	7	0	3	0	0	4	90.7%
	名古屋名北	39	4	37	4	0	0	0	2	3	99.0%
	名古屋千種	39	3	36	3	0	1	1	4	4	98.3%
	名古屋昭和	50	0	51	0	1	3	0	2	4	82.9%
	名古屋錦	32	8	35	10	2	4	0	1	4	81.9%
東三河分 区	名古屋東山	32	3	34	4	0	2	0	0	3	93.1%
	名古屋葵	25	0	24	0	0	0	0	1	4	62.5%
	11RC	600	27	611	30	5	36	3	25		87.9%
	豊橋	119	3	120	3	0	3	1	2	4	93.0%
	蒲郡	58	0	57	0	1	4	1	5	5	90.4%
	豊橋北	83	4	77	4	0	1	2	7	4	93.7%
	豊川	71	1	71	1	1	2	0	2	3	96.5%
	田原	45	1	44	1	0	1	1	2	4	96.8%
	豊橋南	59	0	59	0	0	0	0	0	4	95.2%
西三河分 区	新城	47	1	46	1	0	0	0	1	5	88.6%
	渥美	30	0	33	0	0	3	0	0	3	90.3%
	奥三河	15	3	15	3	0	0	0	0	3	92.9%
	豊川宝飯	57	3	58	3	0	1	0	0	4	96.0%
	豊橋ゴールデン	61	0	67	1	2	6	0	0	5	95.1%
	田原パシフィック	53	2	53	2	0	1	0	1	4	87.0%
	豊橋東	40	0	42	0	0	2	0	0	3	88.6%
	13RC	738	18	742	19	4	24	5	20		92.6%
	岡崎	89	2	86	3	0	5	3	8	3	100.0%
西三河分 区	豊田	80	0	85	0	1	8	0	3	4	98.5%
	岡崎南	91	2	94	2	0	4	1	1	4	98.9%
	豊田西	99	0	97	0	1	3	2	5	3	95.9%
	岡崎東	62	0	62	0	0	1	0	1	4	94.9%
	豊田東	74	0	73	0	0	3	0	4	3	96.0%
	岡崎城南	69	0	72	0	1	3	0	0	4	96.6%
	豊田三好	19	0	21	0	0	5	1	3	3	83.7%
	豊田中	43	6	44	6	0	2	0	1	4	94.0%
	9RC	626	10	634	11	3	34	7	26		95.4%
西三河分 区	刈谷	91	4	96	4	3	8	1	3	4	100.0%
	安城	58	3	58	4	0	1	0	1	4	94.7%
	西尾	73	2	75	2	0	3	0	1	4	98.1%
	碧南	68	3	65	3	0	2	1	5	3	100.0%
	一色	32	0	30	0	0	2	0	4	4	96.3%
	高浜	34	2	34	2	0	0	0	0	4	100.0%
	知立	62	0	62	0	0	2	0	2	3	100.0%
	西尾KIRARA	58	0	58	0	0	0	0	0	5	98.5%
	三河安城	66	6	65	6	1	1	1	2	3	91.2%
西三河分 区	9RC	542	20	543	21	4	19	3	18		97.6%

	クラブ	平均
平均出席率	82	93.32%

地区内クラブ数 82RC	2012 年 7 月 1 日会員数	4,792 名 内女性 170 名	増加会員数（累計）	242 名
	2013 年 3 月末会員数	4,845 名 内女性 185 名	減少会員数（累計）	189 名
	当月平均出席率	93.32%	差引純増会員数（累計）	53 名

3 月	入会	退会	純 増
	20 名	33 名	-13 名